

令和02年度

サンプル工事

出来形管理図表

一部完成検査, 出来形検査, 中間検査

月 日	回	検査種別	検査員 職・氏名・印	総括監督員 職・氏名・印	監督員 職・氏名・印	現場代理人 氏名・印

完成検査

月 日	検査員 職・氏名・印	総括監督員 職・氏名・印	監督員 職・氏名・印	現場代理人 氏名・印

事務所名

受注者名 ワイズ建設

- 注1. 出来形管理図表は、本表紙様式により全工種を一括綴りとし、インデックス等により、検査毎に仕分けし、更に工種毎に細仕分けするものとする。
2. 出来形管理図表は、検査のつど監督職員に提出するものとする。
3. 工種は、共通仕様書の「節」の項目とする。

様式-(4)
令和02年度

サンプル工事

舗装工

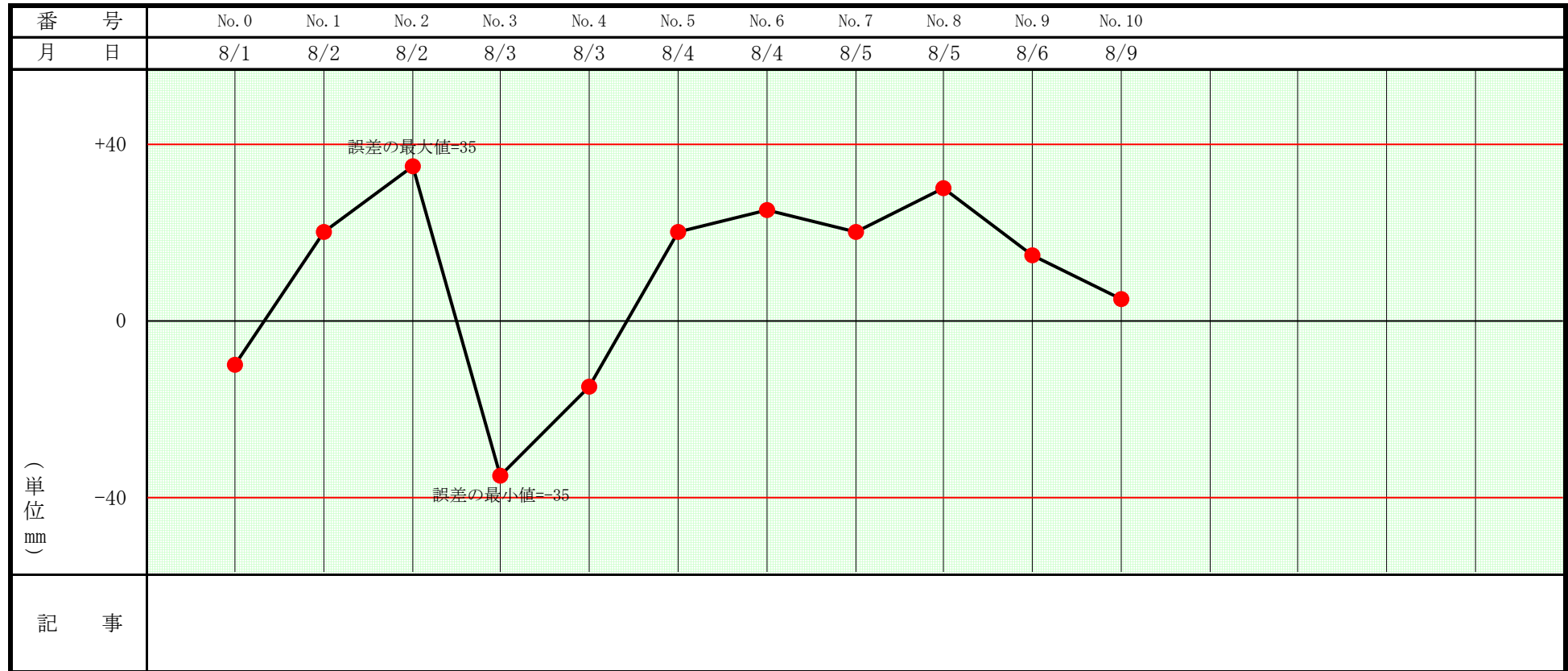
管理図表

工事事務所

出張所
監督官

請負者 ワイズ建設
現場代理人 ワイズ太郎
測定者 ワイズ太郎

印
印



- 注：1. 工種名は、盛土工、下層路盤工、現場打U型水路工、吹付工等と記入する。
 2. 標題は、厚管理図表、基準高管理図表と記入する。
 3. 番号はあらかじめ測点を定め、基点から終点に向かって順序に記入しておく。
 4. 月日は、測定の際、該当測量番号に当たるものを記入する。

5. 設計値と実測値の単位を定め、目盛に記入する。
 6. 図表には規格値の線を朱書で目盛に記入する。
 7. 記事は、手直の処置等を記入承認印を押す。

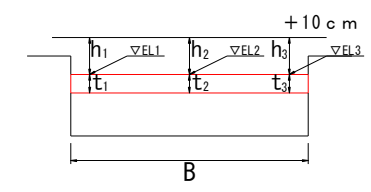
工種 舗装工
 細別 上層路盤

測定結果表

請負者 ワイズ建設
 現場代理人 ワイズ太郎 印
 測定者 ワイズ太郎 印

単位：mm

測定項目	基準高EL1			基準高EL2			基準高EL3			厚さt1			略図
	規格値	-40～+40		規格値	-40～+40		規格値	-40～+40		規格値	-25～		
社内規格値	-20～+20			-20～+20			-20～+20			-13～			
測点又は区別	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	
No. 0	100.000	99.990	-0.010	100.000	99.990	-0.010	100.000	99.990	-0.010	20	21	1	
No. 1	110.000	110.020	0.020	110.000	110.020	0.020	110.000	110.020	0.020	20	22	2	
No. 2	120.000	120.035	0.035	120.000	120.035	0.035	120.000	120.035	0.035	20	24	4	
No. 3	130.000	129.965	-0.035	130.000	129.965	-0.035	130.000	129.965	-0.035	20	32	12	
No. 4	140.000	139.985	-0.015	140.000	139.985	-0.015	140.000	139.985	-0.015	20	23	3	
No. 5	150.000	150.020	0.020	150.000	150.020	0.020	150.000	150.020	0.020	20	18	-2	
No. 6	160.000	160.025	0.025	160.000	160.025	0.025	160.000	160.025	0.025	20	27	7	
No. 7	170.000	170.020	0.020	170.000	170.020	0.020	170.000	170.020	0.020	20	31	11	
No. 8	180.000	180.030	0.030	180.000	180.030	0.030	180.000	180.030	0.030	20	26	6	
No. 9	190.000	190.015	0.015	190.000	190.015	0.015	190.000	190.015	0.015	20	24	4	
No. 10	200.000	200.005	0.005	200.000	200.005	0.005	200.000	200.005	0.005	20	38	18	



注) 基準高については、設計図書において表示されているものについて記入する